

仕事と介護の両立支援事業（今後の取組の検討結果）

1. 課題（アンケート調査により判明した課題）

- 【課題 1】 今後5年以内に介護をする可能性があるという回答が全体の7割と高く、早々に取り組まねばならないことが浮き彫りとなった
- 【課題 2】 介護が続いた場合の望ましい働き方については、仕事と介護を両立しながら働き続けるが75%で、両立のための支援制度の拡充が必要
- 【課題 3】 仕事と介護の両立について 公的介護保険制度の仕組みが分からないという回答も多く、社内勉強会等の検討が必要

2. 働き方の見直しに関する検討状況

(1) 検討方法

11月2日 プロジェクトチームを立ち上げ、検討することとした

【メンバー】 チームリーダー 事業推進グループ マネージャー  
メンバー 事業推進グループ 人事担当者 1名

(2) 検討経過

①11月12日第1回検討会

検討内容：アンケート集計、課題把握

②11月20日第2回検討会

検討内容：今後の取組み（介護と仕事の両立のための短時間勤務制度や在宅勤務制度の仕組み作り等）について検討

3. 取組計画

【目標 1】 仕事と介護の両立のための支援制度の検討

（計画期間等：第30期・・・介護のための短時間勤務制度の導入検討  
第31期・・・介護のための在宅勤務制度の導入検討）

【目標 2】 介護相談員と個人面談の実施

（計画期間等：第29期から希望者のみ随時実施）

【目標 3】 社内研修会の開催による介護に関する情報提供および情報交換会の実施

（計画期間等：第30期より毎年1回程度開催）